



学校だより

南城市立馬天小学校
令和3年9月7日

チーム馬天

【第6号】

学校目標 おもいやりのある、かしこく、たくましい子 発行者:校長 嶺井 靖之

始業式挙行!学校に児童の声が響き渡る!!

昨日、9月6日(月)から、2学期が始まりました。緊急宣言が継続されている中、そんな不安感を吹き飛ばすように子ども達の元気で明るい声が学校に響き渡っています。

2学期は、1学期より19日間も長い80日間になります。その為、行事も盛りだくさんで、読書月間などの文化的行事、運動会などの体育的行事、他にも児童が楽しみにしている宿泊学習、修学旅行も5・6年生に予定されています。当初、宿泊学習、修学旅行は1学期に予定されていましたが、新型コロナウイルスの影響を受け、変更しています。実施の際には、感染防止対策を十分に行いますので、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

新型コロナ対策については、今回のデルタ株の感染力が強く、これまで以上に感染防止に取り組んでいきます。3密になるような授業をしない。換気・手洗いを徹底する。など、学級担任から児童にも話を行い、児童にも意識させ、取り組んでいます。

始業式の校長あいさつでは、「2学期もめあて、目標を日々持って授業、学校生活を頑張る」、その為には、「将来、こんな自分になりたいと強く願い、どうしたらなれるかを考える事」が大切だと話しました。県の施策では、児童に対し、「学び・育ちの実感」をさせることが大切だと言われており、職員にも、日々の授業における効果的な振り返りによる「学び・育ちの実感」、そして、学期末の振り返りの際に、「どんな事ができるようになったか」を振り返らせ、学び・育ちの実感を味わわせるように、共通理解をし、実践をお願いしています。

家庭においても、日頃から行っている事だとは思いますが、ことある毎に「こんな事が出来る様になったね。」と賞賛し、学び・育ちの実感を味わえるようお願い致します。

2学期の授業始まる!

初日の授業の様子です。各学級で、学習面、生活面の「2学期のめあて」の決めたり、「夏休みの思い出新聞」作りなどを行っていました。又、右下の写真は、養護教諭の由佳先生と学級担任とのT・T授業ですが、2学期に1年生から4年生まで、「生活リズムを見直そう」とのテーマで授業を行っていきます。これは、本校児童のアンケート結果から、生活リズムが整っていない児童が一定数おり、課題

となっている事から、その児童に対して、自分の生活リズムを見直し、心身の健康について、関心を持たせるとの目的で行っています。5・6年生は、スマホ等の使用も生活リズムに関連している事から、外部講師を招聘し、保護者参観での授業を計画しています。

中央下の写真は、教育実習生山田耕大先生を5年1組で受け入れている授業の様子になります。



2-2 夏休みの思い出日記



5-1 教育実習生の受け入れ



4-2 生活リズムを見直し

